

織



蚕が最初に吐き出すタンパク質を多く含んだ繭の外側の部分から紡いだ「きびそ」と呼ぶ硬い糸を染めてから織り、元々硬い布をポンドを薄めた水にくぐらせ乾かしました。ほつれないのでハサミで自由な形に切れます。（ 広沢麗子 ）

ガラス



ガラス原料を1300度で溶かした物を使用再度800度の電気炉で溶かしたガラスに色ガラスを混ぜたり金箔銀箔を合わせたりして成形しました。（ 郡 和子 ）

鍛金



銀流し銅端材。 1ミリ厚銅板に銀を流した物を3～5mm幅に切ってバリ取りしてあります。焼いて軟化しているので工具で曲げたり切ったり出来ます。（ 花形澄子 ）

七宝



銅板を素地にし、それに凸凹模様をつけたり銀箔でくるんだりして変化をつけ、その上にガラス質の釉薬を盛り付け、フリットやプラチナ箔を載せて800度の炉で焼成しました。（ 石橋美代子 ）

刺繍



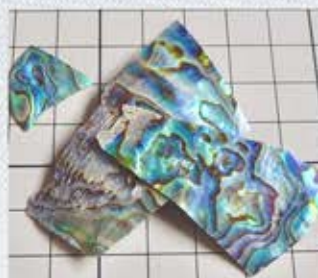
2種類の綿生地を藍色とクリーム色に染めて、フランス刺繍のフレンチナッツとアウトラインのステッチで刺繍しました。裏打ちしてある部分は好きな形に切ってもほつれません。（ 吉江夕音 ）

革



様々な種類の革を、革ならではの加工技術を駆使して加工したものです。革巻、積み革、穴抜き、針くし模様、方眼ミシン模様、ろうけつ染め、むらくも染め、ボカシ染め、その他。（ 杉山タカ子 ）

漆



メキシコ産玉虫貝を荒く剥がした中厚貝に水性ニス塗ってあります。手で好きな大きさに割れます。（ 木谷陽子 ）

（ 木谷陽子 ）